

地域別懇談会のまとめ

第2次平塚市都市マスタープラン



ひらつかの未来について
市民のみなさんで
意見を出し合いました

平成20年2月
平塚市

目 次

I. 地域別懇談会の開催概要	1
（1）開催趣旨	1
（2）開催概要	1
（3）開催内容	3
（4）開催状況	4
ア 開催日別	4
イ 開催地域別	5
II. 地域別懇談会の意見	6
1. 南部地域	8
2. 中心地域	16
3. 東部地域	26
4. 北部地域	36
5. 中部地域	46
6. 西部地域	56
7. 旭地域	66

I. 地域別懇談会の開催概要

(1) 開催趣旨

本市では、平成10年3月に「平塚市都市マスタープラン」を策定しました。その後、約10年が経過し、人口減少や少子高齢社会の到来、新しい総合計画の策定など、現在の都市マスタープランを策定した当時とは時代背景や社会環境が大きく異なっています。こうした時代背景や社会環境の変化に対応するとともに、新しい総合計画に即した都市づくりの指針を新たに策定するため、現在の「平塚市都市マスタープラン」を見直し、「第2次平塚市都市マスタープラン」の策定作業を進めています。

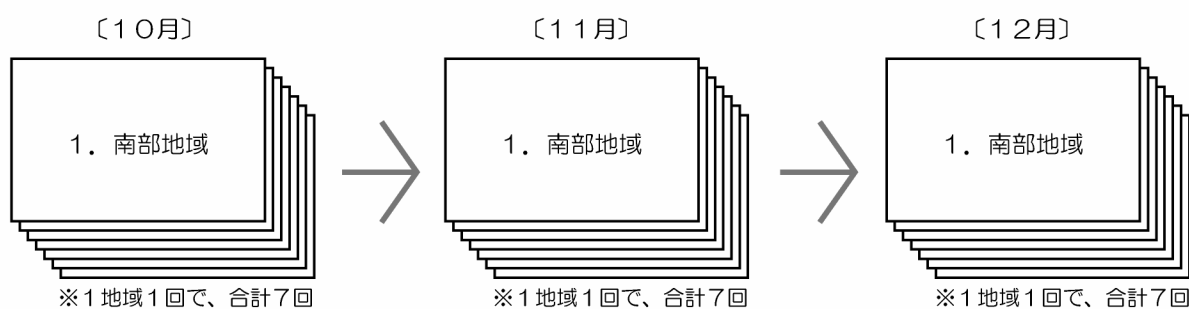
策定作業は、平成18年度から開始し、これまでに、市民委員を入れた検討会議などにより検討を進め、平成19年10月、市全体の都市づくりの指針となる全体構想及び分野別の方針の素案がまとまりました。

全体構想及び分野別の方針では、市全体の都市づくりの目標と将来都市像、土地利用や道路・交通などの都市づくりに関わる分野別の方針を掲げ、また、地域別の方針では、市内を7地域（17地区）に分け、それぞれの地域ごとに、地域の特性をいかしたまちづくりを進めるための方針を掲げます。

この地域別の方針の策定にあたり、地域の現状や課題を明らかにするとともに、地域においてどのような将来像をめざすか、などについて地域の皆様のご意見をお聞きするため、地域別懇談会を開催しました。

(2) 開催概要

地域別懇談会は、平成19年10月～12月に、市内を7地域に分け、それぞれの地域ごとに各3回ずつ計21回開催しました。



地域別懇談会・地域区分図（7地域17地区）



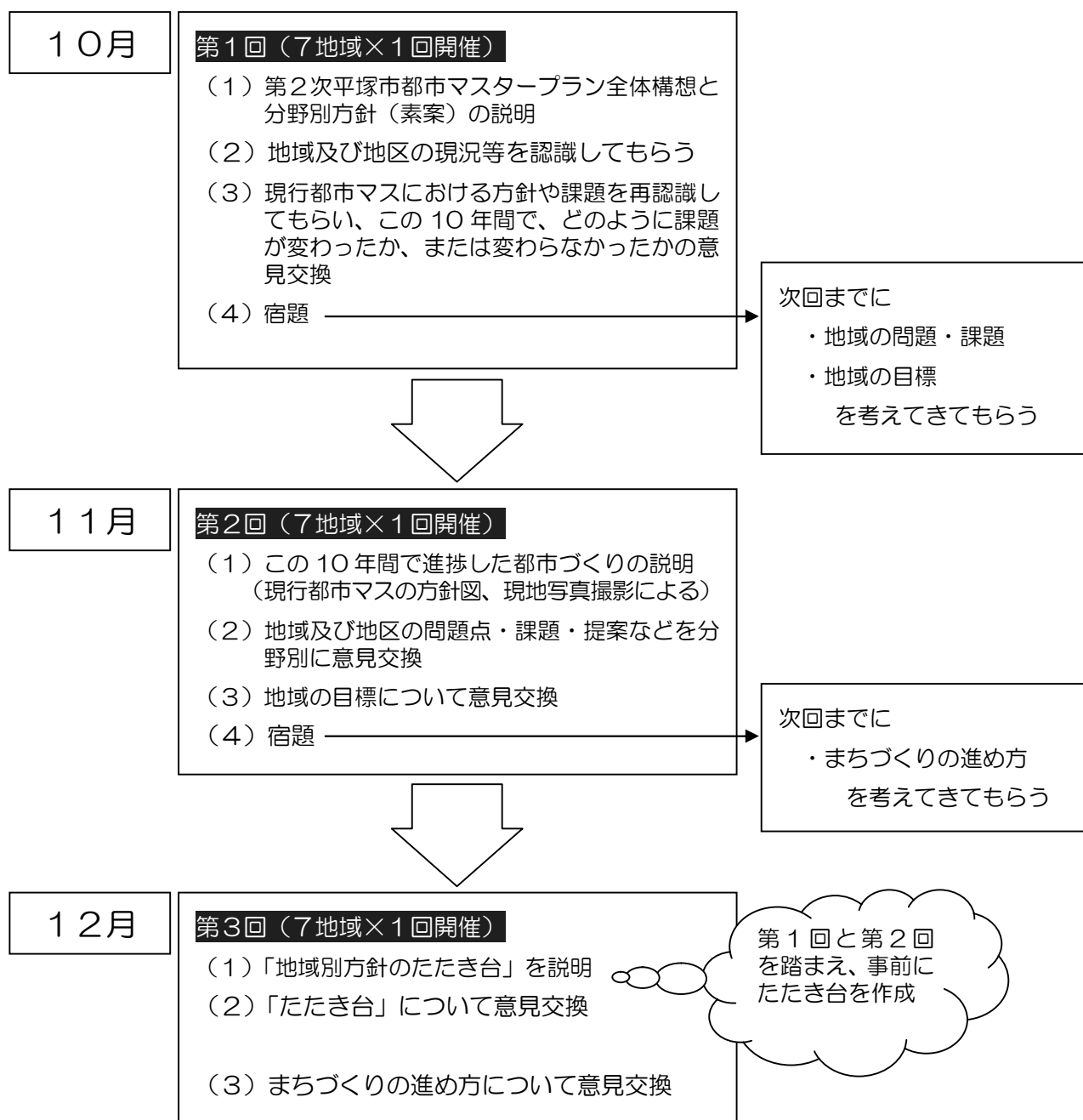
(3) 開催内容

地域別懇談会は、次のとおり開催しました。

また、懇談会で使用する資料については、以下の2点を重視しました。

- ・平成10年に策定された現行の都市マスタープラン（平塚市都市マスタープラン）の「地域別まちづくり方針」に記載された内容の活用
- ・現行の都市マスタープランの「地域別まちづくり方針」を策定するために平成8年に実施された「まちづくり懇談会」における、当時の市民等の意見や提案（まちづくり懇談会のご報告）の内容の活用

全3回の懇談会の開催内容



(4) 開催状況

ア 開催日別

	開催日		対象地域	参加者数(人)	会場	
第1回	10月6日	土				
			午後	3. 東部 地域	6	大野 公民館
	10月7日	日	午前	2. 中心 地域	11	松原 公民館
	10月13日	土	午前	7. 旭 地域	5	旭南 公民館
			午後	5. 中部 地域	9	城島 公民館
	10月14日	日	午前	1. 南部 地域	6	花水 公民館
			午後	6. 西部 地域	18	吉沢 公民館
	10月20日	土	午前	4. 北部 地域	17	神田 公民館
小 計				72		
第2回	11月3日	土	午前	1. 南部 地域	5	須賀 公民館
			午後	3. 東部 地域	15	八幡 公民館
	11月4日	日	午前	5. 中部 地域	12	金田 公民館
			午後	4. 北部 地域	20	大神 公民館
	11月10日	土	午前	2. 中心 地域	10	崇善 公民館
			午後	6. 西部 地域	19	金目 公民館
	11月11日	日	午前	7. 旭 地域	4	旭北 公民館
	小 計				85	
	第3回	12月1日	土	午前	6. 西部 地域	17
午後				7. 旭 地域	5	旭南 公民館
12月2日		日	午前	3. 東部 地域	10	中原 公民館
			午後	1. 南部 地域	4	なでしこ 公民館
12月8日		土	午前	5. 中部 地域	10	岡崎 公民館
			午後	4. 北部 地域	20	横内 公民館
12月9日		日	午前	2. 中心 地域	10	富士見 公民館
小 計				76		
合 計				233		

開催回数：7地域×3回＝21回

午前：10～12時、午後：14～16時



イ 開催地域別

開催地域	開催回	開催日			参加者数(人)	会 場
1. 南部地域	第1回	10月14日	日	午前	6	花水公民館
	第2回	11月 3日	土	午前	5	須賀公民館
	第3回	12月 2日	日	午後	4	なでしこ公民館
小 計					15	
2. 中心地域	第1回	10月 7日	日	午前	11	松原公民館
	第2回	11月10日	土	午前	10	崇善公民館
	第3回	12月 9日	日	午前	10	富士見公民館
小 計					31	
3. 東部地域	第1回	10月 6日	土	午後	6	大野公民館
	第2回	11月 3日	土	午後	15	八幡公民館
	第3回	12月 2日	日	午前	10	中原公民館
小 計					31	
4. 北部地域	第1回	10月20日	土	午前	17	神田公民館
	第2回	11月 4日	日	午後	20	大神公民館
	第3回	12月 8日	土	午後	20	横内公民館
小 計					57	
5. 中部地域	第1回	10月13日	土	午後	9	城島公民館
	第2回	11月 4日	日	午前	12	金田公民館
	第3回	12月 8日	土	午前	10	岡崎公民館
小 計					31	
6. 西部地域	第1回	10月14日	日	午後	18	吉沢公民館
	第2回	11月10日	土	午後	19	金目公民館
	第3回	12月 1日	土	午前	17	土屋公民館
小 計					54	
7. 旭地域	第1回	10月13日	土	午前	5	旭南公民館
	第2回	11月11日	日	午前	4	旭北公民館
	第3回	12月 1日	土	午後	5	旭南公民館
小 計					14	
合 計					233	

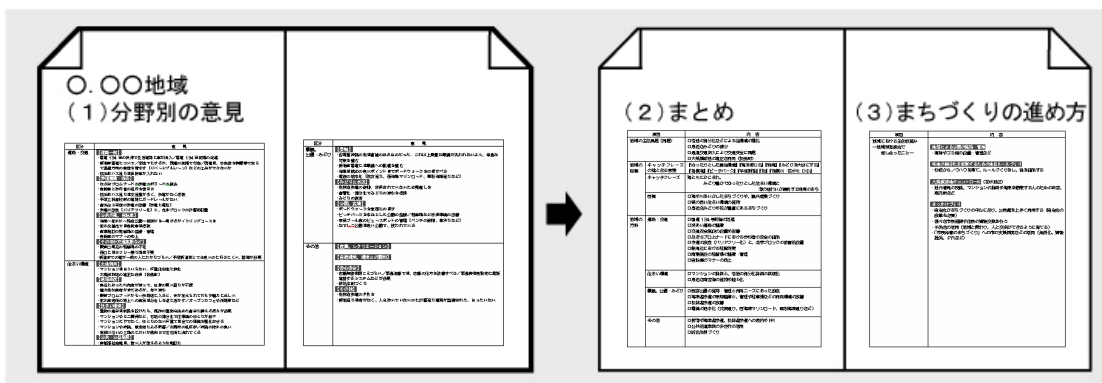
開催回数：7地域×3回＝21回

午前：10～12時、午後：14～16時



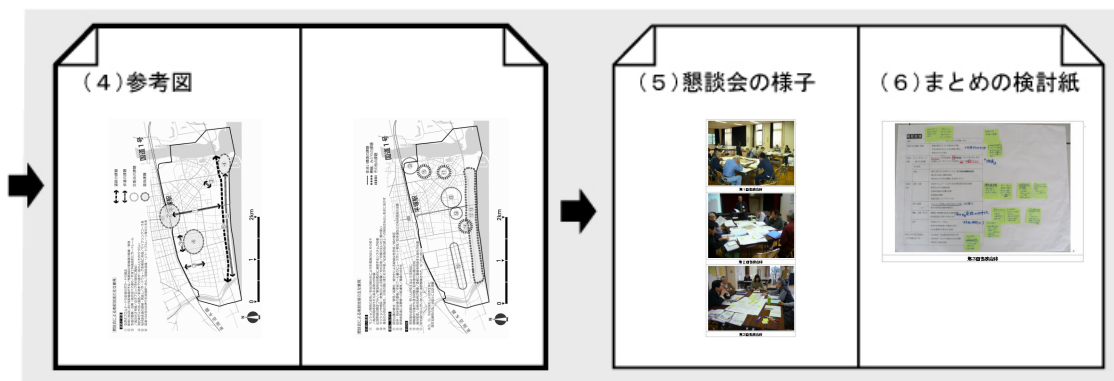
Ⅱ. 地域別懇談会の意見

地域別懇談会の意見と懇談の様子を、各地域ごとに次のような構成で整理し、8ページ以降にまとめています。



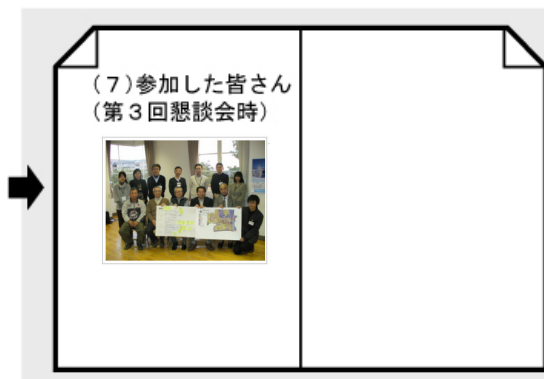
・(1) 分野別の意見では、第1回～第3回の懇談会で出された意見を4つの分野に分けて掲載しました。

・(2) まとめでは、懇談会で出された意見をまとめました。
 ・(3) まちづくりの進め方では、地域のまちづくりを実現するための方法などについて懇談しました。

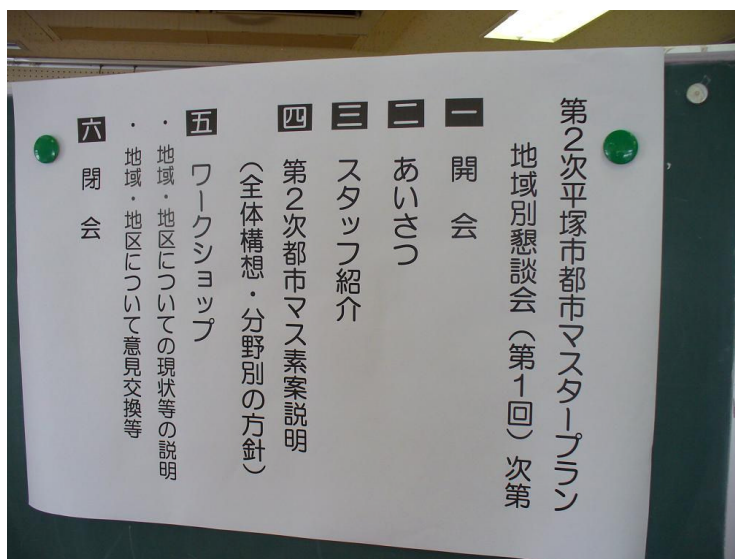


・(4) 参考図では、分野別の意見のうち主なものを図に示しました。

・(5) 懇談会の様子では、第1回～第3回の懇談会の写真を掲載しました。
 ・(6) まとめ検討紙では、第3回懇談会で話し合った内容を班毎に模造紙にまとめました。



・(7) 参加した皆さんでは、第3回懇談会に参加した皆さんの記念写真を掲載しました。



1. 南部地域

(1) 分野別の意見

区分	意見
道路・交通	<p>【道路一般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道 134 号の渋滞で生活道路に車が流入／国道 134 号拡幅の促進 ・新湘南国道について／半地下にするか、現道の拡幅で対応／現道は、中央線を時間帯で変えて混雑方向の車線を増やす（リバーシブルレーン）などの工夫ができないか ・桃浜町は消防車が入れない道がある <p>【歩道整備・改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぎさプロムナードの歩道のボラードの撤去 ・自転車と歩行者の通行を線引き ・桃浜町バス通りは交通量が多く、歩道がなく危険 ・平塚工科高校前の道路にガードレールがない ・高浜台 3 号線の歩道の改善（歩道に電柱） ・歩道の改良（バリアフリー化）と、点字ブロックの計画的設置 <p>【公共交通、自転車】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸～花水川～総合公園～相模川を一周するサイクリングコースを ・花水交差点では自転車は危険 ・商業施設の駐輪場の整備・管理 ・自転車のマナーの向上 <p>【そのほか交通施設など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅南口周辺の駐輪場の不足 ・西口にはタクシー乗り場は不要 ・新港までの道が一般の人にわかりづらい／平塚新港はとても良いのに行きにくい。誘導が必要
住まい環境	<p>【土地利用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンションはもういらぬ。戸建住宅地に特化 ・大規模跡地の適正な利用（松風町） <p>【地域生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近にあった小売店が減って、日常の買い回りが不便 ・魅力的な商店がまだあるが、年々減少 ・駅前プロムナードから一步路地に入ると、手が加えられておらず魅力に乏しい ・花水商店街の路上への商品はみ出しを逆に活かす／オープンカフェや街路樹など <p>【住まい環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物の高さは制限を設けたら、既存の建物も決めた高さに揃える努力が必要 ・マンションやミニ開発など、宅地の細分化で住環境のゆとりが低下 ・マンションだけでなく、ゆとりのない戸建では全ての環境を悪化させる ・マンションや病院、飲食店による影響／太陽光の乱反射／病院の排水の臭い ・相模川沿いの工場のおいが風向きで住宅街に流れてくる <p>【公共・公益施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南部福祉会館は、若い人が使えるような施設に

区分	意見
景観、 公園・みどり	<p>【景観】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杏雲堂病院の松は価値のあるものだった。これ以上貴重な景観が失われないよう、早急な対策を望む ・新湘南国道には景観への配慮を望む ・海岸は眺めの良いポイントまでボードウォークをのぼすべき ・電線の地中化（弦斎通り、西海岸マリンロード、扇松海岸通りなど） <p>【みどりと水辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松林遊歩道の修繕。利用されていないため見直しを ・高層化・細分化でみどりの減少を危惧 ・みどりの復活 <p>【公園、広場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボードウォークを東西にのぼす ・ビーチパークを中心とした公園の整備／駐車場など利用環境の改善 ・市民プール裏のピュースポットの管理（ベンチの修繕、草刈りなど） ・なでしこ公園は良い公園で、使われている
その他	<p>【産業、レクリエーション】</p> <p>【自然環境、環境との調和】</p> <p>【安心安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報無線は聞こえづらい／緊急速報では、広報の仕方を改善すべき／緊急時は自動的に電話連絡するシステムなどが必要 ・防犯体制づくり <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松林遊歩道のPRを ・新地通りは店がなく、人も歩いていないのに計画通り道路が整備された。もったいない

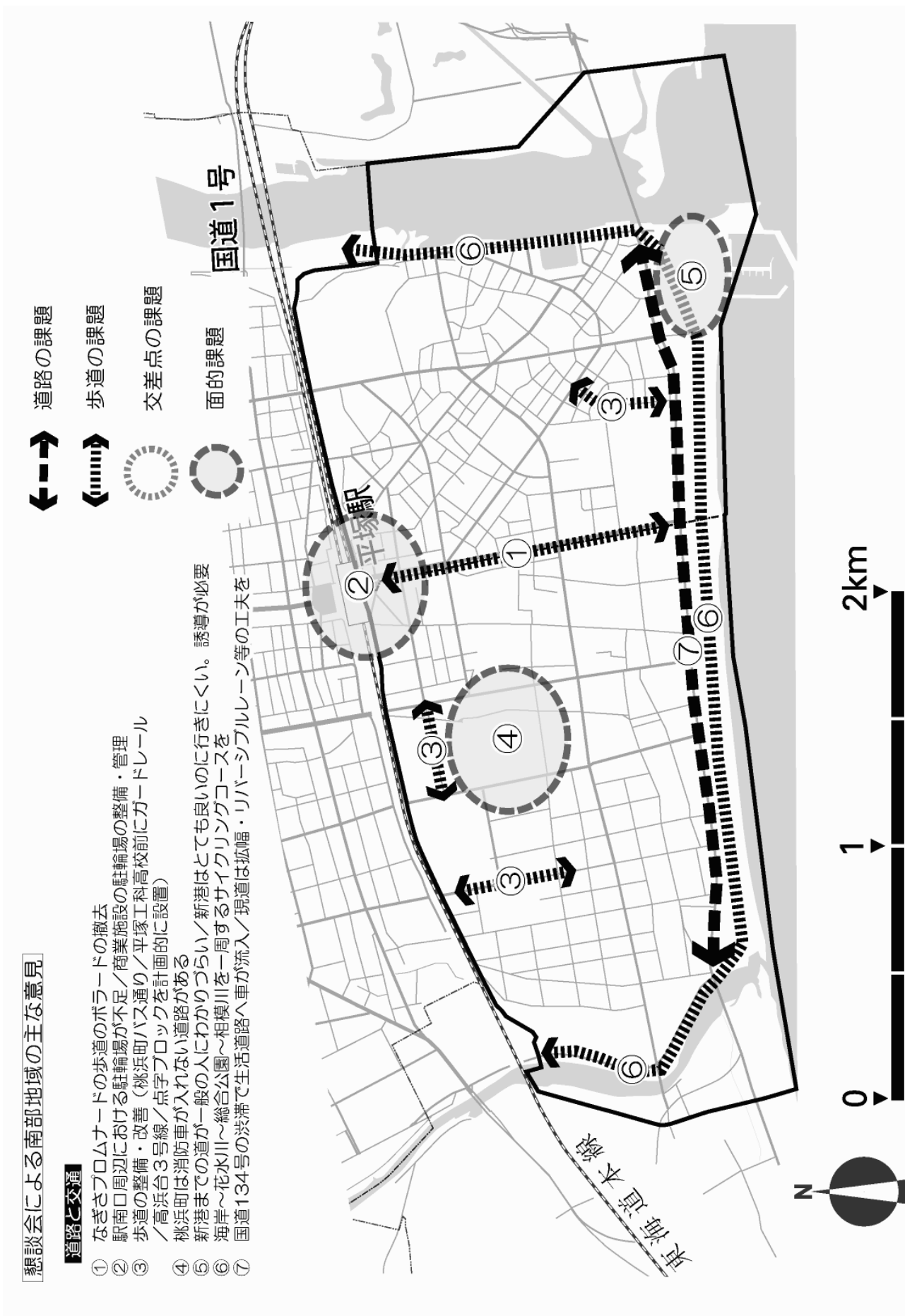
(2) まとめ

項目		内容
地域の主な課題（問題）		<ul style="list-style-type: none"> ○宅地の細分化などによる住環境の悪化 ○身近なみどりの減少 ○通過交通流入により交通安全に問題 ○大規模跡地の適正な利用（松風町）
地域の目標	キャッチフレーズの鍵となる言葉	『ゆったりとした居住環境』『海を感じる』『湘南』『みどりを大切にする』『相模湾』『ビーチパーク』『平塚新港』『松』『相模川・花水川（川）』
	キャッチフレーズ	海と川にかこまれ、 みどり豊かでゆったりとした住まい環境と 港の賑わいが調和する湘南のまち
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○海や川をいかしたまちづくりや、観光産業づくり ○質の良い住まい環境の維持 ○身近なみどりや花が豊富にあるまちづくり
地域の方針	道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ○国道 134 号拡幅の促進 ○狭あい道路の整備 ○交通安全施設の設置や改善 ○なぎさプロムナードにおける歩行者の安全の確保 ○歩道の改良（バリアフリー化）と、点字ブロックの計画的設置 ○駅周辺における駐輪対策 ○商業施設の駐輪場の整備・管理 ○自転車のマナーの向上
	住まい環境	<ul style="list-style-type: none"> ○マンションの抑制と、宅地の細分化抑制の制度化 ○身近な商店街の維持や魅力化
	景観、公園・みどり	<ul style="list-style-type: none"> ○既存公園の維持・管理と利用ニーズにあった改良 ○海岸遊歩道の早期整備と、管理や駐車場などの利用環境の改善 ○松林遊歩道の改善 ○電線の地中化（弦斎通り、西海岸マリンロード、扇松海岸通りなど）
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○新港や海岸遊歩道、松林遊歩道への案内や PR ○公共的建築物の多世代の活用 ○防犯体制づくり

(3) まちづくりの進め方

項目	内容
地域における主な取組み ～地域別懇談会で 話し合ったこと～	<p>地域による公園の維持・管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃やゴミ箱の設置・管理など <p>宅地の細分化を抑制するための地区ルールづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政からノウハウを得て、ルールづくりをし、緑を確保する <p>大規模跡地のコントロール（花水地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元意見の反映、マンションの抑制や海岸を散策する人のためのお店、案内所など <p>きっかけづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会がまちづくりの中心になり、公民館を上手く利用する（自治会の改革も必要） ・様々な市民組織や住民の情報交換を行う ・子供会の活用（地域と関わり、人と交流ができるように育てる） ・「市民発意のまちづくり」への市の支援制度などの活用（条例化、情報提供、PRなど）

(4) 参考図 (分野別の主な意見)



懇談会による南部地域の主な意見

住まい環境

- ⑧ マンション開発の抑制／宅地の細分化により住環境のゆとりの低下／高さ制限を設けたら揃える努力が必要
- ⑨ マンションや病院・飲食店による影響／太陽光の乱反射／病院の排水の臭い
- ⑩ 南部福祉会館は、若い人が使えるような施設に
- ⑪ 相模川沿いの工場のにおいが風向きで住宅街に流れてくる
- ⑫ 身近の小売店が減り、日常の買いまわりが不便／花水商店街の路上への商品はみ出しを逆に活かす／オープンカフェや街路樹など

景観・公園・みどり

- ⑬ 既存公園の維持・管理／高層化・細分化によるみどりの減少を危惧／みどりの復活
- ⑭ 松林・海岸遊歩道の整備・修繕・見直し／市民プール裏のビュースポットの管理／駐車場などの利用環境の改善／ボードウォークを東西に伸ばす／ビーチパークを中心とした公園の整備
- ⑮ 新湘南国道には景観への配慮を望む
- ⑯ 電線の地中化（弦高通り、西海岸マリノロード、扇松海岸通りなど）

その他

- ⑰ 防犯体制づくり
- ⑱ 広報無線は聞きづらい／緊急時は自動的に連絡するシステムが必要
- ⑲ 新地通りは人も歩いていないのに道路整備された。もったいない。

※⑧、⑰、⑱は地域もしくは市全体に関する意見の為、地図上には非掲載

